

1日目 2016年7月23日(土)

	A会場 2F 223教室	B会場 1F 212教室	C会場 1F 211教室	D会場 1F ホール
8:00		8:00～ 受付開始		
9:00	8:45～ 開会 8:50～9:20 大会長講演 自律神経刺激と身体適応 井福 裕俊			
10:00	9:30～ 熊本地震緊急企画  企画中	9:30～10:50 シンポジウム1 骨格筋の質的・量的変化を制御する分子メカニズムの探求 座長：緒方 知徳	9:30～10:50 シンポジウム2 運動がもたらす脳への可塑的な変化 －認知機能への効果－ 座長：安藤 創一	
11:00		11:00～11:50 口頭発表1 筋機能など 〔B-1-1～B-1-5〕	11:00～11:50 口頭発表2 心臓・循環機能 〔C-1-1～C-1-4〕	
12:00	12:00～12:50 ランチョンセミナー1 協賛：大塚製薬株式会社	糖電解質飲料の役割 －成分的特徴と期待される効果－ 只野 健太郎		
13:00	13:00～13:50 特別講演 運動生理学に期待するもの －障がい者スポーツ(車いすマラソン)の立場から－ 山本 行文			13:00～
14:00	14:00～14:50 教育講演1 運動学習強化に役立つ筋疲労の活用とその神経生理学的意義－二連発経頭蓋磁気刺激法の基礎と応用を含めて－ 丸山 敦夫			ポスター 掲示 P1～P21
15:00		15:00～15:50 口頭発表3 運動制御 〔B-1-6～B-1-10〕	15:00～15:50 口頭発表4 スポーツ生理学など 〔C-1-5～C-1-9〕	
16:00	16:00～17:20 シンポジウム3 循環系とその調節機構の重要性を再認識する 座長：林 直亨	16:00～17:20 シンポジウム4 運動生理学分野におけるミトコンドリア研究の最前線 座長：川中 健太郎	16:00～17:20 シンポジウム5 運動生理学におけるヒト神経系研究の最新トピック～ヒトの巧みな動作を支える神経適応能～ 座長：木田 哲夫	
17:00	17:30～ 評議員・総会			
19:00	19:00～ 懇親会 (会場：FORICO)			

2日目 2016年7月24日(日)

	A会場 2F 223教室	B会場 1F 212教室	C会場 1F 211教室	D会場 1F ホール
8:30		8:30～ 受付開始		
9:00	9:00～9:50 教育講演2 短時間高強度運動がもたらす生理学的効果 荻田 太			9:00～ 14:00
10:00	10:00～10:50 口頭発表5 トレーニング・環境とスポーツなど 〔A-2-1～A-2-5〕	10:00～10:50 口頭発表6 神経機能など 〔B-2-1～B-2-5〕	10:00～10:50 口頭発表7 スポーツ生化学など 〔C-2-1～C-2-5〕	ポスター 掲示 P1～P21
11:00	11:00～11:50 招待講演 スポーツ愛好者からトップアスリートまでのメディカルサポート～スポーツ医の立場から2020以降を見据えて～ 井本 光次郎			
12:00	12:00～12:50 ランチョンセミナー2 協賛：森永製菓株式会社	アスリートへの栄養サポートの実際と震災に対してスポーツ栄養が果たす役割～森永製菓の事例を基に～ 清野 隼		
13:00				13:00～ 14:00 ポスター 発表 P1～P21
14:00	14:15～ 大会賞、奨励賞授賞式 14:30～ 閉会			